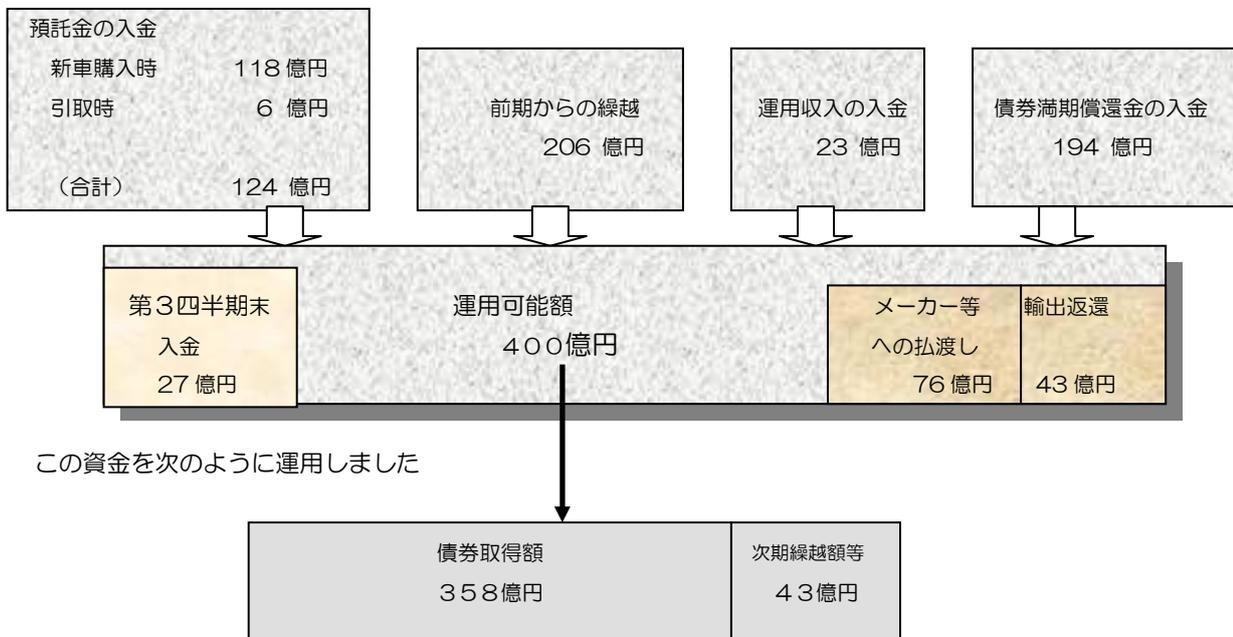


平成20年度第3四半期（平成20年10月～平成20年12月） 再資源化預託金等の運用の実績

⇒詳細は「資金管理業務諮問委員会の報告 第28回（平成21年3月17日開催）資料7-1」をご参照ください

- 平成20年度第3四半期（平成20年10月から平成20年12月末まで）に資金管理法人の口座に入金となった預託金額は124億円でした。これに前期からの繰越金206億円（期末入金44億円、運用可能額の残高162億円）、運用収入23億円及び債券満期償還金194億円を加え、メーカー等へ払渡した金額76億円、輸出返還の金額43億円及び今期末の入金分27億円を差引いた400億円が運用可能な金額でした。



※注 次期繰越額等とは、債券による運用を次期に繰越した額（12月後半に入金された債券満期償還金等）及び債券取得時における支払経過利息の合計額。支払経過利息とは、債券を購入するとき売りに支払った前回利払日翌日から購入の受渡日までの日数分の利息相当額のことです。

この結果、平成20年12月末の保有債券の状況は次のようになりました。

償還年度	年限	保有債券簿価残高	構成比
～平成21年度	1以下	1,031億円	—
平成22年度	2	767億円	11.4%
平成23年度	3	766億円	11.4%
平成24年度	4	769億円	11.4%
平成25年度	5	768億円	11.4%
平成26年度	6	767億円	11.4%
平成27年度	7	767億円	11.4%
平成28年度	8	767億円	11.4%
平成29年度	9	767億円	11.4%
平成30年度	10	591億円	8.8%

※注 ～平成21年度には平成20年度償還分264億円を含みます。

債券種別	保有債券簿価残高	構成比	計画	計画比
国債	5,818億円	75.0%	75.4%	△0.4%
政府保証債	615億円	7.9%	7.4%	0.5%
財投機関債	144億円	1.9%	1.9%	0.0%
地方債	441億円	5.7%	6.0%	△0.3%
社債・金融債	742億円	9.6%	9.3%	0.3%
合計	7,760億円	100%	100%	

※合計が一致しないのは四捨五入のためです。

- 第3四半期に取得した債券の運用の成果は、概ね市場の金利を踏まえたものになっています。

実績最終利回り (A)	評価指標利回り (B)	(A) - (B)
1.39%	1.39%	0.00%

※注 実績最終利回りは、期中に購入した債券の加重平均利回りです。

- 保有債券全体の最終利回りは次のようになっています。

平成16年度末	平成17年度末	平成18年度末	平成19年度末	平成20年12月末
0.77%	0.90%	1.15%	1.24%	1.30%